

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額  （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
1	企画政策課	結婚新生活支援事業	57,077	本市で新生活をスタートさせる新婚世帯を応援し、若者世代の定住促進を図るため、結婚に伴う新居の家賃や引越費用などの一部を補助する。	50,000	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					50,000
2	企画政策課	赤坂センター地区複合施設整備事業	14,105	赤坂センター地区に所在する中央公民館及び図書館本館の用地に加え、成田ニュータウンセンタービル跡地及び隣接地を活用し、成田ニュータウンの再生を見据えた多機能な複合施設の整備を行うため、令和7年度から2カ年をかけて基本構想を策定する。	11,328	〃					11,328
3	国家戦略特区推進課	国家戦略特区推進事業	1,855,300	国際医療福祉大学成田薬学部畑ヶ田校舎の設置に当たり、学生の増加に伴う地域の活性化、地域医療の更なる充実などを図るため、令和6年度から令和8年度までの3カ年で、その整備に要する費用の一部を補助する。また、国家戦略特区の規制緩和により開学した同大学医学部の附属病院について、施設等に係る固定資産税相当額の補助等を行うほか、国家戦略特区における規制緩和の活用について調査し、内閣府に提案を行う。	1,825,535	〃					1,825,535
4	危機管理課	防災用品備蓄事業	39,811	地震等の大規模な災害の発生に備え、計画的に備蓄品や資機材などを購入する。令和7年度は、「成田市備蓄計画」に定める計画数量を充足させるため、食料品や発電機、排便収納袋などを購入し、避難所へ配備する。	39,811	〃					39,811
5	空港地域振興課	航空機騒音地域補助事業	183,133	騒特法に基づき土地利用が規制される地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助する。	176,508	〃					176,508
6	空港地域振興課	成田空港周辺環境整備推進事業	36,451	成田空港周辺の自然環境を保全・活用しながら、騒音地域の地域振興と生活環境の整備を推進する。令和7年度は、騒音地域における環境整備調査において取りまとめた地域振興策の具現化に向けた取組として、自転車を活用した地域活性化に係る調査等を実施する。	27,655	〃					27,655
7	空港対策課	民家防音家屋等維持管理費補助事業	775,968	騒防法により指定された第一種区域及び第一種区域に隣接した区域内に所在し、住宅防音工事を実施した家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助する。	725,968	〃					725,968
8	観光プロモーション課	観光に関する経費	83,223	本市に関係の深い歌舞伎の活用と、本市の祭りや伝統芸能の伝承保存活動の継続による観光振興を推進するため、成田伝統芸能まつり「春の陣」・「秋の陣」を開催するなど、観光客の誘致を促進する。令和7年度は、成田山表参道周辺に屋外型の公衆無線LANを整備するとともに、令和6年度に失効期限を迎える宿泊施設バリアフリー化改修補助金を延長し、本市を訪れる観光客の利便性向上や観光地としての魅力向上を図る。	73,781	〃					73,781
9	観光プロモーション課	観光PR事業	27,720	「うなりくん」を活用し、各種イベント等で積極的に観光情報の発信を行うほか、テレビ・ラジオ広告等により広域的にPRを行う。	24,816	〃					24,816
10	観光プロモーション課	成田ブランド推進戦略事業	300,576	ふるさと寄附金（納税）制度による本市の特産品や体験型の返礼品を活用したPRを推進していくため、引き続き、魅力ある返礼品の充実を図るとともに、寄附しやすい環境を整える。また、「成田市御案内人十三代目市川團十郎白猿プロジェクト」関連イベントなどの取組により、地域性・創造性を活かした成田ブランドの醸成を図るとともに、本市の魅力効果を効果的に発信し、国内外からの観光客誘致と「観光立市なりた」としての更なる知名度の向上を図る。	251,247	〃					251,247
11	スポーツ振興課	スポーツツーリズム推進事業	13,989	本市の優れたスポーツ資源と、ツーリズム（旅行・観光）を融合させたスポーツツーリズムを推進し、スポーツを介した観光客の取込みを図るとともに、スポーツを通じた共生社会を推進する。	9,439	〃					9,439

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額  （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
12	スポーツ振興課	成田エアポート東雲パークゴルフ場管理事業	69,254	公益社団法人日本パークゴルフ協会が定める公認コースの基準に基づき整備した全国大会の開催が可能な36ホールを有するパークゴルフ場と、空調を完備した体育館など防災機能を備えた複合施設の管理及び運営を指定管理者制度を導入して一体的に行い、市民の健康増進及びスポーツツーリズムの推進を図る。	67,431	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					67,431
13	文化国際課	平和啓発事業	3,800	市民の平和意識の醸成を図るため、中学生折り鶴平和使節団の被爆地への派遣や平和講話会を実施する。戦後80年を迎える令和7年度は、戦後80年事業として、戦争の悲惨さ、平和の尊さを次世代に伝え引き継いでいくことを目的に中学生折り鶴平和使節団の報告会に合わせたイベントや、ギャラリー展を開催する。	2,147	〃					2,147
14	文化国際課	国際文化会館施設整備事業	7,085	開館から50年を迎え、施設の老朽化及びバリアフリー対応への困難性が認められる国際文化会館について、将来的な再整備に向けた検討を行う。令和7年度は、昨年度に引き続き新たな施設の目指すべき姿、担うべき役割や機能などを整理する基本構想を策定する。	6,734	〃					6,734
15	市民課	戸籍住民基本台帳に関する経費	188,887	戸籍法、住民基本台帳法等に関する届出・申請に係る事務を行う。令和7年度は、戸籍に氏名の振り仮名を記載する制度改正に対応するため、本市に本籍がある者に対し、通知書を送付し、戸籍に記載される予定の氏名の振り仮名を確認する。	139,258	〃					139,258
16	市民課	個人番号カード等交付事業	66,187	個人番号カード（マイナンバーカード）の交付、電子証明書の発行・更新等を行う。令和7年度は、マイナンバーカードや電子証明書の更新手続等の増加が見込まれるため、市内の一部の郵便局へ同カードの申請サポート、電子証明書の発行・更新等の事務を委託し、窓口の混雑緩和や市民の利便性の向上を図る。							66,187
17	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出金	1,695,818	国民健康保険特別会計への繰出金。令和7年度は、県から示された標準保険料率を参考に、市民の負担の公平と、加入者の急激な負担の増加とならないよう低所得者に配慮しつつ、税率の見直しを行う。	1,523,132	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	1,397,380	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			1,397,380
18	保険年金課	後期高齢者医療特別会計繰出金	286,338	後期高齢者医療特別会計への繰出金	285,520	〃					285,520
19	市民協働課	外国人に係る総合相談窓口運営事業	7,917	増加している外国人住民に対する支援として、多言語に対応した総合相談窓口において、情報提供や相談対応を行う。令和7年度は、多文化共生社会の実現に向けて、外国人住民の生活実態や行政に求められているサービスのニーズを把握し、今後の施策に生かすため、外国人住民を対象としたアンケート調査を実施する。							7,917
20	市民協働課	集会所等維持管理事業 （集会所等補助金）	87,593	区・自治会等に対し、集会所等の整備や維持管理等に必要な経費を補助する。	80,643	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					80,643
21	交通防犯課	J R 成田駅西口駐輪場等整備事業	12,000	J R 成田駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備することに伴い、既存駐輪場の改修及び新設駐輪場の整備のための調査を実施する。							12,000
22	環境計画課	いずみ聖地公園拡張整備事業	99,738	従来のような普通墓地や芝生墓地に限らず、市民ニーズに合わせた墓地を計画的に供給するため、承継を必要としない合葬式墓地の整備工事を行う。	99,738	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					99,738
23	環境計画課	地球温暖化対策推進事業	20,480	脱炭素社会に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全及び電力の強靱化に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備等を新たに設置・購入した市民に、その設置等に要する費用の一部を補助する。	20,480	〃					20,480

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額  （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
24	環境計画課	新清掃工場関連付帯施設整備事業	878,622	新清掃工場の余熱等を利用した施設の整備に向けて、事業の推進を図る。令和7年度は、建設用地造成工事に着手するとともに、高温水配管工事の実設計を行う。また、昨年度に引き続き、付帯施設的设计・建設・運営を行う民間事業者を公募するための各種資料作成等を行い、事業者を選定する。		保留 （事業内容、事業費について検討）		保留 （事業内容、事業費について検討）	605,052	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	605,052
25	環境計画課	浄化センター整備事業	3,099,097	し尿処理施設の適正な維持管理に資するため、成田浄化センターの再整備を行う。 令和5年度から令和7年度までの3カ年にかけて、建設工事を行う。また、処理工程において排水される処理水を放流するための、新たな放流管の埋設工事を行う。	3,093,604	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					3,093,604
26	クリーン推進課	成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	827,760	一般廃棄物を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行う。	790,549	〃					790,549
27	クリーン推進課	リサイクルプラザ維持管理運営事業	556,217	リサイクルプラザの維持管理を行う。また、成田富里いずみ清掃工場から排出された溶融スラグを売却するとともに、草木の再資源化処理を行い、廃棄物の有効利用を図る。令和7年度は、引き続き施設の長寿命化改良工事に着手する。	524,842	〃					524,842
28	クリーン推進課	最終処分場維持管理事業	354,859	N A AのB滑走路延伸計画に伴い、令和6年度にペットボトルとプラスチック製容器包装を保管するストックヤードを移設する予定であったが、開発申請等の手続に時間を要したことから、令和7年度からの2カ年にかけて、移設工事を行う。	280,007	〃					280,007
29	社会福祉課	生活困窮者自立支援事業	68,272	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業等を実施するとともに、生活困窮者住居確保給付金を支給することにより、生活困窮者の自立を支援する。また、生活困窮世帯の児童・生徒を対象に、学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図るため、子どもの学習・生活支援事業を実施する。	59,501	〃					59,501
30	社会福祉課	生活保護扶助費	2,316,308	生活困窮者に、生活保護基準に基づいてそれぞれの扶助をし、生活の安定を保障する。	2,276,308	〃					2,276,308
31	高齢者福祉課	介護人材確保対策事業	11,940	少子高齢化の進行に伴い、介護サービスへの需要が高まる中、全国的に介護人材の不足が深刻化することが予想されるため、介護職員の定着支援のための補助や、介護資格取得のための費用補助を通じて、市内の介護事業所における介護人材の確保を図る。	11,940	〃					11,940
32	障がい福祉課	障害者地域生活支援事業	1,754,846	障がい者の自立の促進及び生活の質の向上を図るため、障がい者デイサービス等の利用に要した費用の一部を助成する。	1,454,326	〃					1,454,326
33	障がい福祉課	障害者施設利用支援事業	1,601,501	障がい者の自立した生活を支援するため、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付等を行う。	1,435,501	〃					1,435,501
34	障がい福祉課	医療費等給付及び助成事業	388,900	更生医療、育成医療、通院医療費及び重度心身障害者の医療費等の一部を助成することにより、障がい者の生活の安定に寄与する等、福祉の増進を図る。	387,669	〃					387,669
35	介護保険課	介護保険特別会計繰出金	1,364,669	介護保険特別会計への繰出金	1,344,708	〃					1,344,708

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額  （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
36	子ども政策課	子どもの居場所づくり推進事業	10,884	「こどもの居場所」の充実を図り、地域の幅広い世代と繋がる機会や子どもたちの居場所を確保することを目的として、成田ねぐわくひろばを開催する。また、子どもを対象とした食事の提供や学習支援、プレーパークを運営する団体等に対し、経費の一部を補助する。	6,884	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					6,884
37	子ども政策課	子ども・若者参画推進事業	219	「子どもまんなか社会」の実現に向けて、子どもや若者について意見表明の機会や社会的活動に参画する機会を確保するため、市民向けワークショップを開催するとともに、市の施策について事業提案を行うことができる「子ども未来政策委員会」を組織する。	189	〃					189
38	子ども政策課	保育園整備事業	184,550	老朽化が進んでいる赤荻保育園について、既存敷地において再整備を行うため、令和6年度に引き続き実施設計を行うとともに、園舎の解体工事を行う。	88,289	〃					88,289
39	子育て支援課	こども家庭センター運営事業	20,592	母子保健分野と児童福祉分野の両面からの一体的な支援を実施すること。こども家庭センターにおいて、虐待や養育環境の不安定さなどの課題を抱えた家庭に対して、妊娠期から出産・子育て期にわたり、きめ細かな支援を実施する。	20,343	〃					20,343
40	子育て支援課	出産・子育て応援事業	106,781	妊娠期や出産後に面談を実施して妊婦に寄り添ったサポートを行うとともに、妊婦のための支援給付金を支給する。また、こゝんには赤ちゃん事業により育児のアドバイスや健康チェックを行い、産後ケア事業では産婦の体調回復や育児ストレスの軽減を図るとともに、母子健康手帳アプリを導入し、子育てに関する情報発信を行うことで、妊娠期からの切れ目ない子育て支援を行う。	106,781	〃					106,781
41	子育て支援課	子ども医療費助成事業	574,305	市内に居住し、健康保険に加入している中学校3年生までの児童の保護者に対し、子どもの通院及び入院に要した医療費の一部を助成する。加えて、本市独自の支援策として、高校生等に係る医療費の一部を助成し、子育て支援の充実を図る。	573,712	〃					573,712
42	子育て支援課	児童手当支給事業	2,387,306	次代の社会を担う児童の健やかな成長と子育て家庭等の生活の安定に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給する。	2,386,909	〃					2,386,909
43	保育課	児童ホーム管理運営事業	532,967	保護者の就労等により放課後に留守家庭となる児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。	501,918	〃					501,918
44	保育課	地域型保育給付事業	705,240	待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育・家庭的保育）の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促進する。	705,240	〃					705,240
45	保育課	私立保育園等運営委託事業	2,575,892	保護者の就労・出産・疾病等で保育を必要とする乳幼児を対象に、私立保育園に保育を委託するとともに、認定こども園等に給付費を支給し、運営を支援する。	2,575,892	〃					2,575,892
46	保育課	保育園運営事業	1,144,354	保育を必要とする乳幼児を保護者にかわり保育するため、市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図る。	1,025,936	〃					1,025,936
47	保育課	私立保育園等運営費支援事業	338,274	私立保育園及び認定こども園等に対し、その運営に要する経費の一部を補助することにより、私立保育園等の健全な運営を促進するとともに、入所児童の処遇向上を図る。	296,080	〃					296,080
48	保育課	保育士確保・処遇改善促進事業	185,300	全国的に課題となっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に対し、給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図る。	185,300	〃					185,300

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
49	保育課	乳児等通園支援事業	6,157	月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる乳児等通園支援事業（通称「こども誰でも通園制度」）を実施する。	4,119	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					4,119
50	地域医療政策課	地域医療対策事業	410,541	地域医療の円滑な推進を図るため、救急医療体制整備事業負担金等を交付し、深夜・早朝等の初期救急体制を確保する。また、看護学校等に在学し、将来市内の病院に看護師等として勤務する学生に対し、修学資金の無利子での貸付（月50千円以内）を行う。	410,039	〃					410,039
51	地域医療政策課	予防接種事業	624,883	予防接種法に基づく定期予防接種の委託、任意予防接種の委託または費用助成を行う。また、帯状疱疹ワクチンについて、令和7年度から定期接種となるため、個別通知等により周知を行う。	494,713	〃					494,713
52	健康増進課	母子保健事業	154,701	妊婦健診の助成、乳幼児健康診査の実施、入院を必要とする未熟児の医療費給付などを通して、子育て支援の充実を図る。令和7年度は、多言語に対応した健診時の問診票のデジタル化など、母子保健のDX化を進め、受診時の利便性向上及び事務の効率化を図るとともに、新たに産婦健診及び1か月児健診に対する助成を行い、子育て世帯の負担軽減を図る。	140,873	〃					140,873
53	健康増進課	健康増進計画策定事業	5,258	現行の成田市健康増進計画の計画期間が令和8年度で終了することに伴い、次期計画の見直しに向けたアンケート調査やワークショップを実施し、今後の事業展開や指標の見直しを行う。	5,258	〃					5,258
54	健康増進課	がん患者等支援事業	3,135	ウィッグ等の医療用補整具の購入等に対する助成を行う。また、介護保険等の公的助成制度の対象となっていない40歳未満の若年末期がん患者に対し、在宅療養に必要な費用を助成する。	2,445	〃					2,445
55	商工振興企業立地課	雇用促進奨励金交付事業	6,359	高齢者や障がい者等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対し、奨励金を交付する。	5,350	〃					5,350
56	商工振興企業立地課	企業立地促進事業	54,694	市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場又は事業所の新設を促進するとともに、工場又は事業所を増設する市内企業に対し再投資を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図る。令和7年度は、これまで実施してきた企業立地適地調査等で選定した5地区について、民間事業者からのヒアリング結果や課題の整理結果等を踏まえ、対象地区の土地利用構想図（ゾーニング図）を作成するとともに、今後の課題を整理しつつ、誘致奨励金等の企業へのインセンティブを活用して企業の立地誘導を実現する方法を検討する。		保留 (事業内容、事業費について検討)	36,603	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			36,603
57	農政課	環境保全型農業推進事業	18,709	農業が本来有する自然環境機能を維持・増進するため、「環境にやさしい農業」に取り組み農業者に対する支援を行う。令和6年度は、国の補助金を活用し、有機農業実施計画を策定する。	18,709	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					18,709
58	農政課	水田農業構造改革対策事業	249,498	食生活の変化や高齢化等により、消費量が年々減少傾向にある米の需給と価格の安定を図るため、生産調整により生じた余剰水田を有効活用した大豆、麦、加工用米などの取組に対して補助金を交付する。	192,115	〃					192,115
59	農政課	強い農業づくり支援対策事業	229,394	園芸農業の生産力向上と産地力強化を図るため、高品質・安定的な生産販売体制の整備を支援する。令和6年度は、県が実施するさつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金を活用し、さつまいもの貯蔵庫や育苗ハウスなどの整備に対して、補助対象を拡大し、重点的に費用の一部を補助する。	159,424	〃					159,424
60	卸売市場	公設地方卸売市場特別会計繰出金	295,386	公設地方卸売市場特別会計への繰出金	128,249	〃					128,249

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額  （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
61	土木課	急傾斜地崩壊対策事業	374,596	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を実施するとともに、県が施行する工事に対し負担金を支出する。	346,219	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					346,219
62	土木課	崖地整備費補助事業	22,500	崖崩地の崩壊による災害を防止し、安全で住み良い住環境を確保するため、個人が行う崖地整備に対し、工事費の一部を補助する。	22,500	〃					22,500
63	土木課	生活道路整備事業	559,609	日常生活で利用する生活道路について、利便性、安全性の向上を目的とした整備を行うとともに、歩道整備等による通学路の安全対策を推進する。	355,662	〃					355,662
64	土木課	幹線道路整備事業	1,066,533	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路について、市内外のアクセス性、利便性の向上、通学路の安全対策などを目的とし、成田市幹線道路網整備計画に基づく整備を行う。	615,040	〃					615,040
65	土木課	東関東自動車道インターチェンジ連絡道路整備	173,059	吉倉地区周辺における新たなまちづくりなどに伴う、将来の交通需要の増加に適切に対応するため、国道51号から県道成田小見川鹿島港線を連絡する市道東町吉倉線及び大学病院と構想駅方面を連絡する市道吉倉川栗2号線を整備し、円滑な交通網を確保する。 また、東和田地先においては、広域道路ネットワークの強化を目的に、東関東自動車道と連結するインターチェンジの設置を構想する。	49,859	〃					49,859
66	土木課	準用河川整備事業	214,023	水害の防止及び、良好な水辺環境を維持するため、準用河川（10河川）の管理を適切に行い、老朽化の進行等を踏まえた河川改修及び護岸工事を実施する。	173,532	〃					173,532
67	道路管理課	道路等補修事業	277,700	生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行う。 令和7年度は、舗装修繕計画等に基づく修繕工事を実施するとともに、公津の杜駅前歩道の舗装を改修し、テーブルベンチを設置する。また、法面の修繕計画に基づく実施設計を行う。	129,350	〃					129,350
68	道路管理課	橋りょう補修事業	283,523	本市が管理する233橋について、橋りょう長寿命化計画に基づき、計画的に修繕工事を実施するとともに、法令に基づく5年に1度の定期点検を実施する。	123,100	〃					123,100
69	建築住宅課	住宅等対策事業	12,029	適切な管理が行われていない空き家から、市民の生活環境の保全を図るため、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空き家の所有者に対する指導や助言等を行うほか、空き家バンクを活用した空き家の利活用を促進する。 また、マンション管理の適正化を推進するため、アドバイザーの派遣を実施するとともに、マンション管理セミナーを開催する。 令和7年度からは、空き家の有効活用を図るため、移住・定住や店舗利用、地域交流の場などへの活用を目的とした改修費用及び危険や景観上不適切と判断された空き家の除却費用に対し、新たに補助を行う。	5,450	〃					5,450
70	下水道課	下水道事業会計出資金 下水道事業会計負担金	448,546	下水道事業会計への負担金および出資金	434,095	〃					434,095
71	都市計画課	公共交通計画推進事業	9,498	コミュニティバス運行事業やオンデマンド交通高齢者移送サービス事業など、市が実施している公共交通事業の方向性を整理するとともに、交通事業者など関係者との協議・調整を行い、国民による移動サービスが効果的に補充し合う、地域の事情に応じた持続可能な地域公共交通ネットワークの構築を目指す。 令和7年度は、昨年度に実施した人流ビッグデータの分析や地域公共交通に係るワークショップなどの結果を基に、持続可能な運行形態の検証を行うなど、引き続き、地域公共交通の課題解決に向けた検討を進める。	9,131	〃					9,131

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額  （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
72	市街地整備課	不動産岡土地区画整理事業	98,000	中心市街地に隣接して都市的未利用地が残る不動産岡地区において、組合施行の土地区画整理事業により計画的な都市基盤の整備を行い、住宅系及び商業系の土地利用を図る。 令和7年度は、昨年度に引き続き、不動産岡土地区画整理組合による円滑な事業の実施を支援するため、成田市土地区画整理組合助成規則の規定に基づき、事業に要する費用の一部を助成する。	98,000	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					98,000
73	市街地整備課	(仮称) 東和田南部土地区画整理事業 (仮称) 吉倉・久米野土地区画整理事業	56,100	成田空港の更なる機能強化による空港周辺地域への波及効果を最大限に受け止めるため、東和田南部地区及び吉倉・久米野地区において、組合施行の土地区画整理事業により、新たな開発需要や人口増加に適切に対応した良好な都市機能と住環境の整備を図るとともに、企業立地の促進と物流機能の強化に向けた都市基盤の整備を図る。 令和7年度は、近接する両地区について、事業に伴う環境への影響を予測・評価するため、昨年度に引き続き自然環境調査を実施する。	45,370	〃					45,370
74	公園緑地課	運動公園等整備事業	317,090	スポーツ施設の整備充実を図るため、運動公園及びその他運動施設の整備・改修工事を行う。 令和7年度は、昨年度に引き続き、中台運動公園体育館の老朽化した給排水設備の改修工事を実施するほか、下総運動公園に複合遊具を整備する。	317,090	〃					317,090
75	公園緑地課	住区基幹公園整備事業	145,054	市民の身近な都市公園として、住区基幹公園（街区・近隣・地区公園）が強い場及び地域のコミュニティの拠点として活用されるよう整備を行う。 令和7年度は、加長部公園他2公園の遊具改修工事を実施するとともに、松ノ下公園の広場の排水機能を改善するため、雨水暗渠管設置工事を実施する。	33,998	〃					33,998
76	公園緑地課	都市公園管理事業	423,349	市民にやすらぎや潤いをもたらす憩いの空間として、都市公園の適切な維持管理を行う。 令和7年度は、坂田ヶ池総合公園の排水路改良のための設計業務を実施する。	358,377	〃					358,377
77	教育総務課	教育振興基本計画策定事業	6,238	成田市学校教育振興基本計画「輝くみらい NARITA 教育プラン」の計画期間が令和7年度で終了することから、2力年をかけて、令和8年度からの10年間を計画期間とする次期計画を策定する。	6,238	〃					6,238
78	学校施設課	小学校施設維持整備事業	117,803	経年により老朽化した施設の改修等を行うとともに、体育館等における熱中症対策として、令和8年度の供用開始に向けてリース方式により空調設備の整備を行うほか、向台小学校体育館アリーナ照明LED化改修工事の設計や遊具の修繕・更新工事等を行う。	65,007	〃					65,007
79	学校施設課	中学校施設維持整備事業	207,244	経年により老朽化した施設の改修等を行うとともに、体育館等における熱中症対策として、リース方式により整備した空調設備の供用を開始するとともに、西中学校体育館アリーナ照明LED化改修工事等を行う。	199,787	〃					199,787
80	学校施設課	中学校長寿命化改良事業	132,119	成田中学校長寿命化改修工事及び遠山中学校体育館長寿命化改修工事に係る実施設計を行うほか、玉造中学校体育館屋根改修工事を行う。	121,100	〃					121,100
81	学務課	小中就学援助費支給事業	95,208	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者からの申請を受け、援助が必要な児童生徒を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給する。令和7年度は、子育て世帯への支援を目的として、昨今の物価高騰等の影響を鑑み、就学援助制度の所得要件を引き上げ、保護者の経済的負担を軽減する。	95,208	〃					95,208
82	教育指導課	部活動地域移行モデル事業	42,142	土日・祝日の学校部活動を地域クラブ活動のモデル事業として実施するため、令和7年度は、既に実施している11クラブに加え、9月からは、市内をエリア分けした中で複数の地域クラブを運営し、検証を行う。		保留 (事業内容、事業費について検討)	42,142	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			42,142

令和7年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月22日までの状況		12月10日までの状況		12月24日までの状況		計上額  （空欄は、計上額未決）
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
83	教育指導課	英語科研究推進事業	232,696	全小中学校及び義務教育学校を教育課程特例校として英語科を設置し、外国人英語講師を配置して、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。	231,559	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					231,559
84	教育指導課	小中学校教育情報化推進事業	264,478	教員が授業を円滑に行うためのサポートと負担軽減を図るため、専門的な知識を有するICT支援員による学校支援を行うとともに、1人1台端末の利活用がさらに進よう、学校ネットワークの環境改善を図る。	264,429	〃					264,429
85	学校給食センター	学校給食事業	1,643,473	バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食事業の運営を行う。学校給食費については、引き続き、第3子以降の無料化に加え、本市独自の取り組みとして、中学校3年生及び及び義務教育学校9年生、ひとり親家庭の児童生徒を無料とするとともに、アレルギー等を有する児童生徒に係る学校給食費相当額の助成を行う。	1,545,194	〃					1,545,194
86	学校給食センター	学校給食施設整備事業	2,450,152	学校給食センター本所について、再整備基本計画に基づき、移転・再整備の工事を実施する。	2,450,152	〃					2,450,152
87	図書館	図書館事業	214,197	地域を支える情報拠点として、生活、行政、産業など各分野の課題解決を支援する相談・情報提供機能を強化し、生涯学習の中心的施設として市民の活用に供する。令和7年度は、ホームページ管理システムの更新を行い、パソコンだけでなく、スマートフォン等を使用した場合にも見やすい画面構成となるようマルチデバイス化を進めるなど、利用しやすいホームページの構築を行う。	208,070	〃					208,070
88	消防総務課	消防庁舎等管理事業	67,770	消防庁舎の適正な維持管理を行う。令和7年度は、消防庁舎の照明をLED化するため、リース方式によるLED照明設備の整備を行うとともに、飯岡分署の老朽化に対応するため、屋根・外壁等改修工事の実施設計を行う。	62,644	〃					62,644
89	消防総務課	消防団に関する経費	133,193	地域防災の中核を担う消防団の活動を支えるため、成田市消防団条例に基づき年額報酬や出動報酬を支給するほか、活動に必要な装備品の充実を図る。令和7年度は、災害時等における情報伝達能力の向上を図るとともに、出動報告や報酬請求事務をデジタル化する消防団専用アプリを導入することで、消防団員事務の負担軽減と効率化を図る。	133,193	〃					133,193
90	警防課	通信指令施設に関する経費	161,319	緊急出動等の災害対応で使用する通信関係装置等の適切な維持管理及び修繕を行う。令和7年度は、平成24年度の整備から12年が経過した消防救急デジタル無線装置の老朽化等に対応するため、更新整備を行う。	154,712	〃					154,712
91	警防課	共同指令センター運用事業	255,479	災害通報の受信、出動指令、無線統制、情報の収集及び伝達等の消防指令業務を広域的に共同運用している、ちば消防共同指令センターの共同指令システム機器について、令和5年度から令和8年度にかけて更新整備を行う。また、千葉県市町村総合事務組合において共同で維持管理している消防救急デジタル無線（基地局）設備及び防災行政（地上系）無線設備について、令和7年度から令和9年度にかけて更新整備を行う。	252,755	〃					252,755
92	救急課	救急車両・装備強化整備事業	103,456	救急車両等の維持管理のほか、消防計画に基づき救急車両の更新を行い、救急体制の強化を図る。令和7年度は、高規格救急自動車を更新するとともに、救急出動が増加する日中時間帯の活動を目的とした本部機動救急隊を新設して救急需要の増大に対応する。	52,719	〃					52,719